

令和8年
10月16日
（金）
第22号

★気持ちを新たに、自分の進路と向き合う秋★

先週は進路説明会へのご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。進路への意識が高まる中、生徒たちは合唱コンクールという大きな行事もやり遂げ、校内には落ち着いて学習に向き合う空気が戻ってきています。

よく「受験は団体戦」と言われます。クラスで一つの歌声を創り上げた合唱コンクールの時のように、互いに高め合い、支え合える雰囲気がこれからの受験勉強においても大きな力となります。来週からの三者面談では、説明会の内容を踏まえつつ、お子さまの希望に寄り添い進路を具体的に話し合えれば幸いです。

また、約３週間後には期末テストが控えています。朝晩の寒暖差や感染症など、季節の変わり目は体調の変化が起きやすい時期です。テスト対策として「寝る間を惜しんで勉強する」は、かえって効率を下げてしまうこともあります。しっかり睡眠をとり、万全の体調で目標に挑めるよう、ご家庭でも温かいサポートをお願いいたします。

★合唱コンクール実行委員より★

Ａ組

僕は合唱コンクールを終えて、最初はみんなと気持ちを一つにすることが難しくて、上手く合唱できるのか、賞が取れるかなどの不安が多くあったことが印象に残っています。だけどパート練習や合唱練習を重ねていくうちに、みんなが良かった部分や改善点を出し合うようになって、声がそろっていきました。

本番の時は緊張したけど、仲間とやってきたことを思ったら、自信を持ち歌うことができました。賞を取ることはできなくて悔しい思いがあったけど、僕が一つの目標に向かってこんなにも気持ちが入ったのは３Ａの優しいみんながいたからだと思いました。

僕はみんなと歌えて大切なものに気づくことができました。

Ｂ組

僕はこの実行委員の活動を通して、みんなで一つになって何かに取り組むことの大変さについて学ぶことができました。練習のときにはお互いがぶつかり合って喧嘩になってしまうようなこともあったり、気づいたら練習から抜け出しているような人もいました。けれど、大変だと思う反面、一つになって何かをやり遂げたときは、嬉しさややりがいを感じることもできました。賞は取れなかったけれど、僕は本当に実行委員として3Bのみんなと合唱コンクールを迎えられたことに感謝しています。

Ｃ組

私は合唱コンクールを通して、沢山のことを学びました。練習では、クラスで一つの合唱をつくるために、パートリーダーや先生の力を借りて、声を掛け合ったりし、どうしたらもっと良い合唱になるかをたくさん話し合いながら練習に取り組みました。

本番では舞台裏で司会を努めました。舞台裏では先生方がさまざまな確認をしたり、司会の確認をしてくださったりと、常に動いていました。その姿を見て、私たちが見えないところで沢山の先生方が動いてくださっていることを知り、合唱コンクールは多くの人に支えられて成り立っていることを実感しました。

私は３年間実行委員を経験し、難しいことや手こずることもありましたが、最後まで楽しくやり遂げることができました。また、合唱コンクールが無事終わり達成感も得られました。



Ｄ組

合唱コンクールに向けて最初はなかなか声がそろわず思うように練習が進まないことがたくさんありました。しかし練習を重ねるにつれて、一人一人が自分のパートを意識し、クラス全体で声を揃えられるようになりました。本番では練習の成果を出し切り、みんなで気持ちをひとつにして歌うことができました。今回の合唱を通してクラスでたくさん協力するだけでなく一人一人が意識して歌い、最後まで諦めず協力することの大切さを学ぶことができました。

Ｅ組

私は今回、初めて合唱コンクール実行委員になりました。みんなに声をかけたり、練習を進めたりしました。思っていた以上になかなか練習が進まなかったり、うまくまとめられないこともあり、大変だと感じました。でも、練習を重ねるうちにクラスが一つになっていくのを感じました。本番では、日々の練習の成果を出し切ることができました。実行委員として、みんなを支えることの大切さを学ぶことができました。この経験を活かしてこれからの学校生活などに活かしていきたいです。

★「修学旅行について」の作文★
「班長を通して学んだこと」

Ｅ組

改札を出る。目の前には写真で見た景色とは違う景色が広がる。班行動で道に迷ってしまった時、一番恐ろしいことは「責任」だ。「ここはどこ？」、「どうやって目的地まで行くの？」などネガティブな発言は全て班長や副班長に向けられる。それほど班長や副班長の責任は重い。自分は今回、身をもってこのことを経験した。自分たちは降りる予定だった駅とは違う駅で降りてしまった。その時の絶望感や不安は言い表せないほどのものだった。副班長だった自分は頭に入れていたはずのコースが壊されていく感じがして、とても責任を感じていた。 そんな時に助けてくれたのはスマホでも地図でもなく、「友達」だった。もちろんその後はスマホや地図を活用し、近くのバス停に行き目的地に行った。しかし自分が一番助けられたのは友達の発言だった。ネガティブな発言をたくさんされると思っていた自分はとても驚いた。最初に言われた言葉は「ドンマイ」だった。友達は自分の間違いを責めなかった。自分がこの修学旅行で学んだことは友達の大切さと、間違えてもあきらめない姿勢だ。友達は自分にとっての宝物なのだと分かった。また、あきらめなければ必ず達成できることを知った。これらのことを試験勉強、これからの学校行事に活かしたい。

★進路よりお知らせ★

23 日（金）より三者面談が始まります。今回の面談では、出願校や学習方針を具体的に検討していく、重要な話し合いを行います。

つきましては、より具体的で充実した面談となりますよう、これまでに受験された**外部模試の結果（成績個人票）**や、**各種検定（英検・漢検・数検など）の合格証明書・認定証**や**個別相談等で得た情報**がお手元にございましたら、当日ご持参いただきますようご協力をお願いいたします。

また、日程変更などありましたら、各担任までご連絡ください。

★来週の予定

日時	時程	予定
10 月 19 日（月）	50 分×6	生徒朝会　B時間割（始） スクールカウンセラー勤務日
10 月 20 日（火）	50 分×6	総①②③④⑤の順 心のふれあい相談員勤務日
10 月 21 日（水）	50 分×4	３校時カット 10 分繰り上げ時程（朝読書なし） 心のふれあい相談員勤務日
10 月 22 日（木）	50 分×6	クリーン運動
10 月 23 日（金）	50 分×4	三者面談（始） 4,6 校時カット　①②③⑤の順
10 月 24 日（土）		中学校英語学芸会　　第２回漢字検定
10 月 25 日（日）		